

会員各位

一般社団法人日本品質管理学会
会長 二橋 岩雄

一般社団法人 日本品質管理学会
JSQC規格「新製品・新サービス開発管理の指針」講習会
—顧客・社会のニーズをもとに新たな価値を創造する—

日本品質管理学会では、JSQC規格「新製品・新サービス開発管理の指針」の内容を知っていただき、広く活用いただくことをねらいに、下記の講習会を開催することになりました。今回はオンライン開催のため、従来の講習会とは開催方法を変更いたしました。

会員・会員外を問わず多数ご参加くださいますようお願いいたします。

記

日 時：2021年5月18日（火）13:00～17:00
会 場：Zoom会議室（オンライン）

《概要》

新製品・新サービス開発管理の指針がJSQC規格（日本品質管理学会規格）として2019年5月20日に制定・発行されました。

経営環境が大きく変化する中、組織がその存在意義を持ち続けるためには、顧客・社会のニーズを把握し、これと自社・自組織や関連会社・パートナーが持つシーズ（技術など）とを結びつけることで、顧客・社会にとっての新たな価値を創造し続けることが大切です。新製品・新サービス開発管理とは、「新製品・新サービスに関する活動を効果的かつ効率的に行うためのプロセス及び／又はシステムを定め、維持向上、改善及び／又は革新して、次の新製品・新サービスの開発に活かす一連の活動」であり、プロセス保証とともに、品質保証の中核をなす活動です。

本規格は、社会における品質保証の理解をより確実なものとし、製品・サービスの品質の向上に貢献することを目的に、新製品・新サービス開発管理に関する基本的な考え方、取り組むべき主要な活動における推奨事項、その実践において役立つ手法の解説を一つのパッケージにまとめたもので、あらゆる組織に適用できます。

学会の一つの役割は新たな方法論の研究・開発ですが、当該分野に関心を持つ方々がその本質について深く学ぶ機会を提供することももう一つの役割です。この講習会では、顧客・社会のニーズをもとに新たな価値を創造する方法について、JSQC規格「新製品・新サービス開発管理の指針」（JSQC-Std 22-001:2019）をテキストに用いて学びます。

講師：中條 武志 氏（中央大学）

申込方法：ホームページからお申し込みください。

<https://www.jsqc.org/q/news/events-list.html>

申込締切：2021年5月11日（火）

参加費：会員 4,400円（締切後 4,950円）

（税込、テキスト 非会員 6,600円（締切後 7,150円）

代含む） 準会員 2,750円、一般学生 3,850円

※テキストを郵送いたしますので、参加費は開催日1週間前(5/11)までにお振込みください。

《プログラム》

時 間	内 容 (敬称略)
13:00～13:05	開会挨拶 事業・広報委員会委員長 齊藤 忠
13:05～13:15	JSQC 規格「新製品・新サービス開発管理の指針」制定のねらい
13:15～14:35	1. 新製品・新サービス開発管理の基本（4章） 2. 開発プロセスの見える化，プロジェクトマネジメント 3. 新製品・新サービスの企画と潜在ニーズの把握，ボトルネック技術とブレークスルーの実現 4. 設計における標準化，デザインレビュー，ばらつきに対して頑健な設計
14:35～14:45	休 憩
14:45～15:45	5. 部門間連携と情報・知識の共有，初期流動管理，市場・客先における品質情報の収集・活用，新製品・新サービス開発プロセスの見直し・改善と顧客満足度調査 6. 品質機能展開，商品企画七つ道具 7. 実験計画法，パラメータ設計，FMEA，FTA，ワイブル分析，CS ポートフォリオ，T型マトリックス
15:45～15:55	休 憩
15:55～16:55	質疑応答
16:55～17:00	閉会挨拶 事業・広報委員会委員長 齊藤 忠

テキスト：日本品質管理学会規格「小集団改善活動の指針」JSQC-Std 31-001:2015
(税込価格：会員 1,760 円，非会員 2,200 円)

そ の 他：Zoom 会議室の URL は入金確認後、前日にご連絡をいたします。

《お知らせ》

継続的専門能力開発（CPD）の実績を証明いたします。それぞれの機関の様式に従い、記入済みの書式と本人であることが確認できる書類を前日までに郵送またはPDFファイルでお送りください。終了後、こちらからPDFファイルで返送いたします。

手数料 会 員：無料 賛助会員：5名まで会員扱い 非会員：1通につき1,000円

※CPDの証明時間は4時間です。